

自動化技術で ものづくりの現場を支える

納期
相談
コスト
相談
試作可
小ロット



装置用の部品加工も自社で手がけるのが強み

業務内容 自動車や電機などの 生産効率化に貢献

自動化装置の設計・開発・製作を行う光伸は、自動車や電機をはじめ食品関連など幅広い業界に納入実績を持つ。創業当初は化粧品や食品関連の金属加工を手がけ、約20年前からは装置の製作を始めるなど事業範囲を拡大。現在は装置の製作が事業全体の8割を占める。時代のニーズに合わせて技術力を磨き、生産工程の効率化を支えてきた。リーマン・ショック発生前は半導体向けが7割を占めていたが、現在は自動車関連向けが中心だ。完成車メーカーや部品メーカーなどが顧客で、部品組み立て機などを納入している。「顧客が持っているテーマを、顧客とともに解決していく」のが経営方針だ。

強み 多業種との取引で 培った応用力

設計・開発から部品加工、組み立てまで一貫した製造体制を整える。同等程度の事業規模で部品加工を自前で手がける会社は、数少ないという。一品ものを受注生産し、顧客の要望や要求に迅速に 대응すること、対応力が高えられ、鍛えられてきた。さらに、多様な業界にきめ細かく対応してきた経験と培った



自動車分野をはじめ多様な自動化のニーズに対応

医薬品・食品関連向けを中心に、ロボット機能を自社の装置やシステムに取り入れて提案すること、ビジネスチャンスを伺い出す。また現在、同社では海外への輸出はあるが顧客は国内の企業。今後は自動車関連の需要が拡大している東南アジアも重要な市場として注視し、現地への進出も視野に入れる。平成24年には大阪府の経営革新計画承認を取得。産学連携に取り組み、自社製品の開発も進めていきたい考え。

今後の展望 ロボット関連への 参入を目指す

平成16年ごろからは生産管理のソフトウェアとバーコードを組み合わせた独自のシステムを導入した。顧客から受注した案件の加工工程ごとに加工履歴を把握できるほか、リピーター案件への対応の際過去に蓄積したデータを参考にすることが可能だ。納入時の価格もチェックし、参考にできる。システムの活用により、対応力を高めて「高品質・短納期・低コスト」での供給体制を盤石にした。

品質管理 生産管理ソフトとバーコード を融合したシステム

たノウハウが他社との差別化につながっている。たとえば自動車分野では剛性が重視され、弱電機器向けにはスピードが求められるなど、顧客のニーズが異なる。こうした特定の業界向けに用いた有用な技術を、異業種に活用できるのだ。品質には妥協せず、コストと納期ともバランスが取れているという自負がある。

COMPANY PROFILE

株式会社光伸

大阪
25

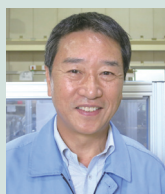
ISO 9001
ISO 14001

当社の 歴史

創業以来半世紀にわたり、自動車や弱電機器をはじめ半導体、食品関連で設備改造からシステム構築、一品から中量生産と、多種多様な業種・内容に取り組んできました。時代ごとに進化する生産現場のさまざまなニーズに、設計から加工、組み立てまで一貫した体制のもとトータルソリューションでお応えしています。

お客さまのパートナーとして、
ものづくりをしていきたい。

代表取締役 後藤 雅行さん



■主な事業内容
自動化装置の設計・開発・製作

■主な取引先（納入先）
自動車関連メーカー、
セットメーカーなど

住所／〒581-0053
八尾市竹洲東
1-23
TEL／06-6760-1511
FAX／06-6760-1516
創業／昭和20年4月
設立／昭和45年9月
資本金／2,000万円
従業員／25名

<http://www.kk-koshin.net>